

障がい者虐待防止について考える

～利用者主体の支援とは～



障がい児・者を取り巻く今日の課題や現状、支援のあり方について学びながら、社会福祉実践の観点から知識として有しておくべき、障がい者福祉に関する基本を身につけていきます。
そして、虐待を防ぐために、利用者主体の支援のあり方について今一度考えていながら職場として、また、自分自身として取り組める方策について検討をしていきましょう。



- 【日 時】 令和5年2月21日（火） 午後2時30分～4時30分
- 【会 場】 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
- 【対 象 者】 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務する職員
- 【定 員】 36人（先着順）
- 【受 講 料】 無料
- 【申込方法】 F A Xまたはホームページからお申込みください
- 【申込締切】 令和5年2月3日（金） 午後5時必着
- 【受講決定】 2月上旬に事業所あて郵送します

【講師】

関西福祉科学大学 社会福祉学部
教授 津田 耕一

◎申込・問合せ先

大阪市社会福祉研修・情報センター
〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20
TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272

◎ホームページ

ウェルおおさか



～R3 年度アンケートより～

◎とことところで聞けるエピソードがとても具体的で、現場に合った内容の研修で、とても分かりやすかったです。
◎研修を通じて新しい情報を聞くことができ、今後ご利用者様と気持ちを通じ合わせて支援をしていくことが重要だと感じました。

FAX 06-4392-8272（障がい福祉関係研修 基礎研修「障がい者虐待防止について考える～利用者主体の支援とは～」申込書

事業所名					
種別	右の番号	①高齢者福祉関係	②障がい者福祉関係	③保育・児童福祉関係	
		④生活保護施設	⑤その他（ ）		
事業所連絡先	〒	《住所》			
	《電話》	《FAX》			
受講希望者 (ふりがなも必ずご記入ください)	福祉業務 経験年数 (R5.2月現在)	年齢	職種番号		
ふりがな	年	歳	右の番号	①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他（ ）	
備考欄	車いす使用、手話通訳、拡大文字資料が必要な方は、その旨をご記入ください			<input type="checkbox"/> 割引クーポン利用希望	
				No.	

★提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等、研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。